

参加と協働のまちづくりをめざして

～ 自治基本条例の実践 ～

小諸市には、68の行政区、10の地区があり、毎日の暮らしに密着した様々な活動が行われています。そこで、今月号から10地区のご紹介をします。



第1回 東部地区

松井元司 地区会長(松井区長)

東部地区の将来像

子ども「すくすく」若者「いきいき」高齢者「はつらつ」

東部地区は7区から構成されています。県下でも大規模な観光農園があり、りんご狩りが盛んな地域です。また、上信越高原国立公園に指定された高峰高原や天池総合グラウンドもあります。

市の重要無形文化財に指定された「八朔相撲」は、江戸時代中期から続くとされている伝統行事です。また、八幡町の佛光寺で暮らしていた吞龍上人の縁で、群馬県太田市の有志とのコラボで誕生した「こもろん味噌焼きそば」は、地域の活性化の一助になると期待しています。

忘れてならないのは、明治22年、自治の先駆けである「荒町和合会」が発足し、現在に至っています。以前は、地域の運動会などを実施していましたが、地域コミュニティが希薄化している現在、歴史がくり返される思いがします。

▼問い合わせ先 企画課 市民協働推進係

『市民活動の拠点について学ぶ講座』

～ぼらせんこもろの運営について一緒に考えてみませんか～

こもろの“未来”を創る
拠点をめざして

市民の皆さんの活動を支え、つなぎ、力を合わせる場を創る、市民活動の拠点「ぼらせんこもろ（小諸市市民活動・ボランティアサポートセンター）」の運営について学ぶ講座を開催しています。開催内容は、市ホームページをご覧ください。途中からの参加も可能ですので、ご興味のある方は、ぜひご参加ください。

▼問い合わせ先 企画課 市民協働推進係
ぼらせんこもろ ☎26-0315

講座のお知らせ

第5回講座：講座参加者が「かしわざき市民活動センター」を視察します。

第6回講座：拠点の機能「人材育成」について学ぼう

11月16日(水) 午後6時30分～ こもろプラザ「ステラホール」

☆「ぼらせんこもろ・小諸市市民活動・ボランティアサポートセンター」を紹介します☆
市民活動の拠点施設「ぼらせんこもろ」は市民の皆さんの公益的で自主的な「市民活動」を応援し、その活動の輪を広げるお手伝いをしています。

コーディネーターによる活動等の相談、市民活動に関する情報の収集・提供・発信、講習会や研修会、交流会等も開催しています。また、団体の打ち合せ場所等として、会議室の貸出しも行っています。お気軽にご利用ください。この講座により、さらに拠点の機能の充実をめざします。

